

令和4年度自己評価結果公表シート

1、園の教育目標

『三つ子の魂百まで』 「人を育てるのは人」を基本姿勢に、恵まれた教育環境の中で、子どもたちのすぐれた小さな成長の芽を早く見逃さずに伸ばし、才能を磨き、豊かな心、意欲、態度を培う。
教育目標 「明るく、たくましく、辛抱強い子どもを育てる」 自然を愛し、美しいものに感動する心を育てる 他人を思いやる心を育てる ありがとうを言える素直な心や、感謝の心を育てる 豊かな精神と丈夫な身体を育てる 基本的な生活習慣を身につける

2、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
教職員や子どもたちの自己肯定感を上げる	◎自己肯定感を高めていくための教育活動と園だよりによる発信 4年度も引き続き、月間テーマを設定し、教職員と共有し、教職員自ら自己肯定感を高めて、子どもたちの指導へとあたる。又、子どもたちの自己肯定感をあげるため、子どもを褒め、子どもに対して否定しないで認め、できた！という達成感を味わせられるようご家庭でも協力していただけるようにアプローチしていきたい。 ◎ペップトークの実践 子どもにとって、必要な言葉がけを心がけ、子どもの感情や状態を受け入れ、共感し寄り添って、必要な言葉がけをしていく。認めて、褒めて、一緒に喜ぶ。いけない行動をした時は、子どもの話をしっかりと聞き、本人のことは承認しながらその行動を注意し、どのようにすべきかを指導していく。
子どもたちにコミュニケーション力を身につけさせ実践させる	◎あいさつ・笑顔・感謝・いいところを見つける あいさつや笑顔でコミュニケーションを日々続けていくことで、子どもたちに伝えていく。こどもたちの指導をしていく上で、子どものいいところや、すでにできているところを認め大切にしていける。
教育内容の充実	◎教育内容の質を高める 令和4年度も、年度はじめに、全教職員で1年のゴール設定を行い、そのゴールに向けて取り組む。そのゴールについても、学年により発達段階に合わせて指導していく。 近年になるほど温暖化の傾向が加速する中、外遊びが難しい日々が増えてきています。各学年では教職員でアイデアを出し、今までのことにこだわらず、前向きに教職員で相談しながら日々の遊びについて話し合う。 ◎おとあそび～感性を育てる おとあそび～ 3学年の子どもたちが一緒に聴いて感じて、音に合わせて表現する時間です。 風の音や生活する中での音を聴いてみるとさまざまなリズムや旋律、響きがあることに気づきます！音楽を教えるのではなく、遊びながらいろんな音をきいて一緒に表現を楽しみ、表現力を豊かに養うことに繋がり、子どもたちの好奇心を掻き立てたい。 ◎テニス保育をスタート 年長組では、保育の中に園外の施設を利用するテニス保育をスタート。指導するコーチも保育資格のあるコーチが指導にあたる。ラケットなど道具を使って、様々な身体の動きをすることにより、身体能力を高める。また、協力しながら練習することを経験し協調性も養う。
防災・防犯対策	避難訓練を毎月行い、様々な災害をイメージして取り組めるようにしている。 ひとつの災害だけではなく、地震からの津波など複合的に場面を設定して、訓練することができた。 災害時や不審人物等の情報がすぐに保護者の方に伝わるようにメール配信システムを活用子どもたちの安全面を確保するために、送迎時も玄関に男性職員の門番を配置。

3、学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

令和4年度、教職員は前向きに取り組む少しでも環境を整えて教育活動の実践をしていくことができた。園だよりやHPを通して、遊びの様子や育ちについて発信することで保護者の方が子どもたちの様子を知り、楽しんでいる様子を感じてくださっている。 状況に合わせた感染対策を行いながら、行事に取り組んだことは保護者からも一定の評価が得られている。 今後も取り組み方について検討していきたい。

4、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
安全の再確認	子どもたちの活動に伴う安全への配慮を最優先 各々が点検を行い会議において今後の安全管理の対策の確認をする。
子どもたちの観察を深め 保護者とのコミュニケーションをとる	一日一回は子どもを褒め、子どもからのやる気を引き出す。 又、保護者とのコミュニケーションも子どもを通じてとることができ、毎日意識しながら、保育することができるよう努める。
教育内容の充実	◎教育内容の質を高める ことばを正しく使い、童話や絵本などに興味をもつようにする。 ◎課外保育のさらなる充実。 安心感と信頼感をもって、活動に取り組む体験を積み重ねるようにする。
健康管理	◎教職員および園児たちの健康管理 一人ひとりの健康管理意識を高める。自分自身の健康管理を含め、感染防止対策を徹底し、安心して保育できる環境づくりに努める。 ◎プランターや花壇で栽培を通して野菜の生育に興味をもち、いろいろな食材を食べてみようという意欲につながった。 ◎感染者が出たときも、園の方針にそいながら、速やかに対応できるようにし、保護者の方にも安心していただけるよう、個人情報にも十分に配慮しながら情報発信をしていく。

5、財務状況

公認会計士の監査により、適正に運営されていると認められている。
